

みずほCustomer Desk Report 2021/06/23号(As of 2021/06/22)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】				公示仲値	110.28
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	110.38	1.1911	131.49	1.3923	0.7535
SYD-NY High	110.79	1.1952	132.18	1.3963	0.7564
SYD-NY Low	110.22	1.1881	131.23	1.3861	0.7495
NY 5:00 PM	110.67	1.1942	132.13	1.3946	0.7556
NY DOW	33,945.58	68.61	日本2年債	-0.1200	0.00bp
NASDAQ	14,253.27	111.79	日本10年債	0.0500	1.00bp
S&P	4,246.44	21.65	米国2年債	0.2291	▲2.62bp
日経平均	28,884.13	873.20	米国5年債	0.8561	▲3.08bp
TOPIX	1,959.53	60.08	米国10年債	1.4658	▲2.97bp
シカゴ日経先物	28,820.00	95.00	独10年債	-0.1625	1.20bp
ロンドンFT	7,090.01	27.72	英10年債	0.7780	0.95bp
DAX	15,636.33	33.09	豪10年債	1.5510	9.00bp
ハンセン指数	28,309.76	▲179.24	USDJPY 1M Vol	5.25	▲0.08%
上海総合	3,557.41	28.23	USDJPY 3M Vol	5.55	▲0.05%
NY金	1,777.40	▲5.50	USDJPY 6M Vol	5.95	0.03%
WTI	72.85	▲0.27	USDJPY 1M 25RR	-0.13	Yen Call Over
CRB指数	207.880	0.01	EURJPY 3M Vol	5.85	▲0.05%
ドルインデックス	91.76	▲0.14	EURJPY 6M Vol	6.13	▲0.03%

東京	東京時間のドル円は110.38レベルでオープン。米長期金利が時間外取引で1.46%台まで低下する中ドル円は110.22まで下落した。ただその後は日経平均株価が堅調に推移し、米金利も持ち直す中、ドル円は110.52まで上昇し、結局110.45レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、110.45レベルでオープン。材料難で動意薄の中、ややドル高の地合い。110.36-53円で推移し高値圏でNYに渡った。クロス円もほぼドル円につれる動きとなった。
ニューヨーク	海外市場のドル円は110円台半ばでスタート。米長期金利の低下を眺めながら売りが先行し、110.22まで下落するが、日経平均株価の堅調推移やその後の米金利の持ち直しを受けて110.50近辺まで買い戻される。欧州時間は材料難もあって110円台半ばの狭いレンジでもみ合い、110.52レベルでNYオープン。朝方は米金利の上昇を眺め、110.72まで上昇。その後、小幅反落するも、米株の堅調推移が円売りをサポートし、一時110.79をタッチ。しかし、6月17日高値(110.82)が目先でレジスタンスとして意識されたほか、マスター・クリーブランド連銀総裁が「FRBは緩和政策を縮小する段階ではない」と述べたことや、午後に開催予定のパウエルFRB議長の米議会証言が警戒されたことから、ドル売りが強まった。午後は米金利低下もあいまって、じり安推移。パウエルFRB議長の議会証言ではインフレが一時的なものであることを強調しており、ドル売りの流れが継続。110.62まで下落するが、米株の上げ幅拡大やクロス円の上昇にサポートされ、ドル円はこの水準で下げ渋る。終盤は小幅上昇し、110.67レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.19台前半でスタート。明確なユーロ売り材料は見当たらなかったが、投機筋等を中心に売り意欲が見られ、じりじりと下落。早朝には1.1881まで下落し、1.1894レベルでNYオープン。朝方は海外時間安値(1.1881)を試す展開となるも、下値は堅く、その後は株式市場の堅調推移を好感して上昇するユーロ円の上昇や、FRB高官のハド派発言を警戒したドル売りが先行し、ユーロドルは1.19レベルを回復。パウエルFRB議長の議会証言前に買いが加速し、一時1.1952まで上昇。終盤は小幅二値を戻し、1.1942レベルでクローズ。

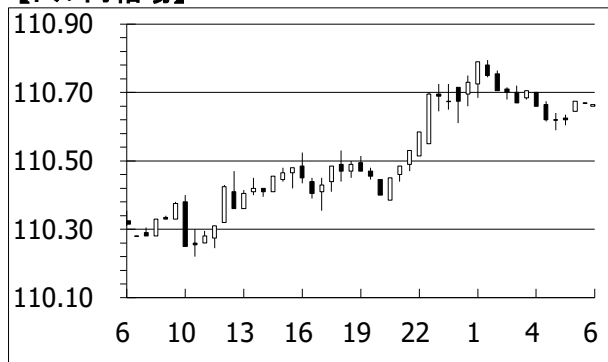
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
6月22日	23:00	米 中古住宅販売件数	5月 5.80m	5.73m
	23:00	欧 消費者信頼感	6月 -3.3	-3.1
	23:30	米 メスター・クリーブランド連銀総裁 講演	緩和政策を縮小する段階でない	
6月23日	03:00	米 パウエルFRB議長 講演	一時的なインフレ懸念を理由に性急な利上げは実施しない	

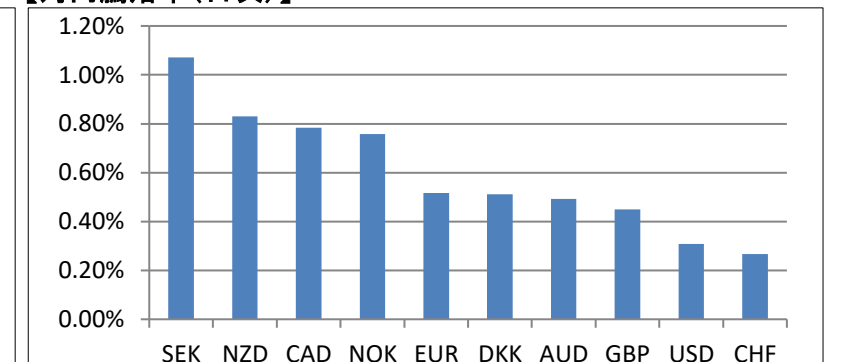
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
6月23日	16:30	独 -クイットPM(製造業/サービス業/コンポジ	6月 63/55.7/57.6	64.4/52.8/56.2
	22:00	米 ボウマンFRB理事 講演	-	-
	22:45	米 -クイットPM(製造業/サービス業/コンポジ	6月 61.5/70.0/-	62.1/70.4/68.7
	23:00	米 新築住宅販売件数	5月 865k	863k
6月24日	00:00	米 ボスティック・アトランタ連銀総裁 講演	-	-
	05:30	米 ローゼン格林・ボストン連銀総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	110.20-111.00	1.1900-1.2000	131.50-132.50

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は小幅に上昇する展開。東京時間は、日経平均株価が堅調推移する中、110円台半ば付近まで上昇。海外時間に入り、米金利の持ち直しと米株の堅調推移を受けて一時110.79をつける。その後は、パウエルFRB議長の議会証言での「インフレは一時的である」との発言が報道されるも、クロス円の上昇にサポートされ、110.70近辺で推移した。
本日のドル円は、底堅い展開を予想。先週のFOMCを機にリスク資産も不安定な値動きとなったが、徐々に早期利上げやテーパリングの思惑も薄れてきたのか、昨日は株式市場も堅調推移となった。係る状況下、米金利も底堅い展開となれば、Fed高官の発言や米経済指標の発表をこなしながら底堅く推移するだろう。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 上遠野・木村 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐		
ベア	ベア	ブル	ブル	ブル	ブル	ベア	ブル	ベア	ブル	ベア		
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	鈴木	大谷	大庭	逸見	木村		ブル	ベア
ブル	ベア	ブル	ブル	ベア	ブル	ブル	ブル	ベア	ベア		12	9